

Requested Patent: JP62175983A
Title: DISK TYPE DIGITAL SIGNAL RECORDING MEDIUM ;
Abstracted Patent: JP62175983 ;
Publication Date: 1987-08-01 ;
Inventor(s): MASAKI TORU; others: 01 ;
Applicant(s): TORU MASAKI; others: 01 ;
Application Number: JP19860016922 19860130 ;
Priority Number(s): ;
IPC Classification: G11B27/10; G11B23/36; G11B27/00 ;
Equivalents: ;

ABSTRACT:

PURPOSE: To easily use the titled medium without requiring a complicated procedure by providing plural selecting branches, and recording independently each scene of a story for showing different developments in accordance with a selection in each scene, to a recording track by converting it to a digital signal, by knowing a chapter number for performing program searching.

CONSTITUTION: Between the birth of Momotaro (a hero of a Japanese fairy tale) and a fight in Onigashima (an ogres' island), each scene such as a scene in which an old woman picks up a peach in the river, a fighting scene in Onigashima, etc. are recorded so that program searching can be performed independently, respectively, together with a chapter number. Also, on said each scene, plural selecting branches are provided, and for instance, when the case when the old woman has not picked up the peach is selected, the plot of a play is written so that other story is developed, and the respective inherent chapter numbers are put to them, as well. Accordingly, in accordance with how to select each scene, it is led into the plot of a play written separately, and in case of this example, sometimes it occurs that Momotaro does not succeed in subjugating a demon, but is killed by the demon in the end.

⑫ 公開特許公報(A)

昭62-175983

⑤ Int. Cl.⁴

識別記号

庁内整理番号

④ 公開 昭和62年(1987)8月1日

G 11 B 27/10
23/36
27/00

A-6507-5D

B-7177-5D

A-6507-5D

審査請求 未請求 発明の数 1 (全4頁)

⑬ 発明の名称 ディスク式デジタル信号記録媒体

⑰ 特 願 昭61-16922

⑱ 出 願 昭61(1986)1月30日

⑲ 発 明 者	正 木	徹	東京都杉並区松庵3-12-16
⑲ 発 明 者	鈴 木	一 馬	東京都渋谷区大山町40-7
⑲ 出 願 人	正 木	徹	東京都杉並区松庵3-12-16
⑲ 出 願 人	鈴 木	一 馬	東京都渋谷区大山町40-7
⑲ 代 理 人	弁理士 梅村 繁郎		外1名

明 細 書

1. 発明の名称

ディスク式デジタル信号記録媒体

2. 特許請求の範囲

複数の選択枝を有し、各場面における選択に応じ、異った展開をする様に構成されたストーリーの各場面を、頭出しを行うチャプターナンバーを伴って記録トラックにデジタル信号化してそれぞれ独立して収録したことを特徴とするディスク式デジタル信号記録媒体。

3. 発明の詳細な説明

〔発明の目的〕

(産業上の利用分野)

この発明はディスク式デジタル信号記録媒体、詳しくは、ゲーム用、教材用等に最適なディスク式デジタル信号記録媒体に関するものである。

(従来技術)

円盤状をなし、デジタル信号化された映像信号や音声信号を記録し、必要に応じて再生できる様

にしたディスク式デジタル信号記録媒体は、ビデオディスク、レーザーディスク、コンパクトディスク等の商品名で市販されており、近年大いに利用されている。

(発明が解決しようとする問題点)

従来から存在するこれら記録媒体は、一貫した筋にそって話が展開する物語や、ストーリー性の全く存在しない音楽番組等を収録していただだけであり、ユーザーは単にそれらを受動的に楽しむだけであった。

一方、物語の適当な場面、場面に複数の選択枝を設けておき、どれを選択するかによって読者(ゲーム者)を異った結末に導く、所謂ゲームブックは既に存在しているが、文中に記載された指示番号に従って読み進むには数百ページにもわたる本を前後に繰る必要があり、大変面倒で、スビディーな筋の展開について行けず、読者に途中で興味を失わせる原因にもなっていた。

又、パソコンを用いて同様にゲーム者の意思、選択に従って事件を展開させて行くゲームも存在

しているが、電氣的に画像や音声を合成するパソコン固有の性質上、画質、音質が劣り、所謂テレビゲームの域を超えることはできなかった。この発明はディスク式デジタル信号記録媒体を用い、所謂ゲームブックの様に各場面毎の選択枝の選び方に応じ、異った方向に物語、ストーリーを展開させて行くことができ、複数の結末が存在し、操作も容易で、再生機側には何ら改造を加える必要がなく、だれでも簡単に用いることができる新規なディスク式デジタル信号記録媒体を開発することに成功し、本発明としてここに提案するものである。

(問題点を解決するための手段)

この発明は、複数の選択枝を有し、各場面における選択に応じ、異った展開をする様に構成されたストーリーの各場面を、頭出しを行うチャプターナンバーを伴って記録トラックにデジタル信号化してそれぞれ独立して収録することにより、上記問題点を解決するものである。

(作用)

治」なるストーリーが収録されているとする。この場合、この記録媒体のトラックには物語の発端から結末に至る各場面がチャプターナンバーを伴ってそれぞれ独立して別々に収録されている。つまり、第1図に示す如く、桃太郎の誕生からおにが島での戦いまでのうち、川でおばあさんが桃を拾う場面、キジ、犬、猿にそれぞれ会う場面、おにが島での戦闘場面等各場面がチャプターナンバーを伴ってそれぞれ独立して頭出しができる様に収録されており、更にこれら各場面には複数の選択枝が設けられており、たとえば、おばあさんが桃を拾わなかった場合、キジと出会わなかった場合などを選択したとき他のストーリーが展開される様、別の創作された筋立てがなされており、これらにもそれぞれ固有のチャプターナンバーが付されている。従って、各場面の選択の仕方によっては創作された筋の方へ導入され、この例においては桃太郎はおに退治に成功せず、鬼に殺される結末になることもある。

なお、各場面における選択枝の選択はサイコロ

従って、物語の発端から結末に至る各場面毎に複数の選択枝を設定し、この各選択枝に固有のチャプターナンバーを付しているの、このチャプターナンバーを指定することにより、ストーリーを自由に展開させ、予期せぬ結末に導くことができる。なお、選択枝の選択、即ち次場面の指定はチャプターナンバーによる呼び出しによって行い、これはこのデジタル信号記録媒体を再生する再生装置のファンクションキーの一つであるセレクトキーを操作することにより行われる。このセレクトキーの操作により、再生装置のピックアップ(ヘッド)はそのチャプターが収録されているトラックへ直線的に移動し、瞬時に再生が行われる為、テープ式の記録媒体の様にサーチに時間がかかることはなく、極めて円滑に行われる。

(実施例)

この発明に係るディスク式デジタル信号記録媒体の一実施例に基づいて、その構成を更に具体的に説明する。

今、仮に、この記録媒体に「桃太郎のおに退

治」を用いて無作為に行っても良く、又、ゲーム者の意思によって行う様にしても良い。

第2図はデジタル信号媒体を再生する再生装置の一例のブロックダイアグラムであり、選択枝の選択、即ち、次画面の呼び出しはセレクトキー1を操作することにより行い、これにより、送りサーボ2が動作し、ピックアップ3の送りモーター4を所定量だけ駆動し、ピックアップ3をこの記録媒体5のトラックの所定位置に移動させ、指定されたチャプターナンバーを付した場面の映像を再生する。

なお、上記実施例はレーザーディスク、ビデオディスク等映像を用いたものについてであるが、コンパクトディスク等の音響のみを用いたものについても可能である。

[発明の効果]

以上述べた如く、この発明はディスク状のデジタル信号媒体の特徴を利用し、いままで存在しなかった全く新しい利用分野を開拓したものであり、ゲームブックの様に複雑な手順を必要とせず

に簡単に用いることができ、又、情報はデジタル信号化されている為、極めて高品位であり、大人の鑑賞利用に十分耐えることができるものである。

又、再生装置には何ら特別な改造を必要とせず、ディスクを用意するだけで手軽に利用することができる効果を有する。更に、娯楽用ゲームだけではなく、語学や各種研修の教材用としても用いることができ、営業活動のケーススタディー等に用いて特に有効であり、大きな学習効果を期待し得るものである。

4. 図面の簡単な説明

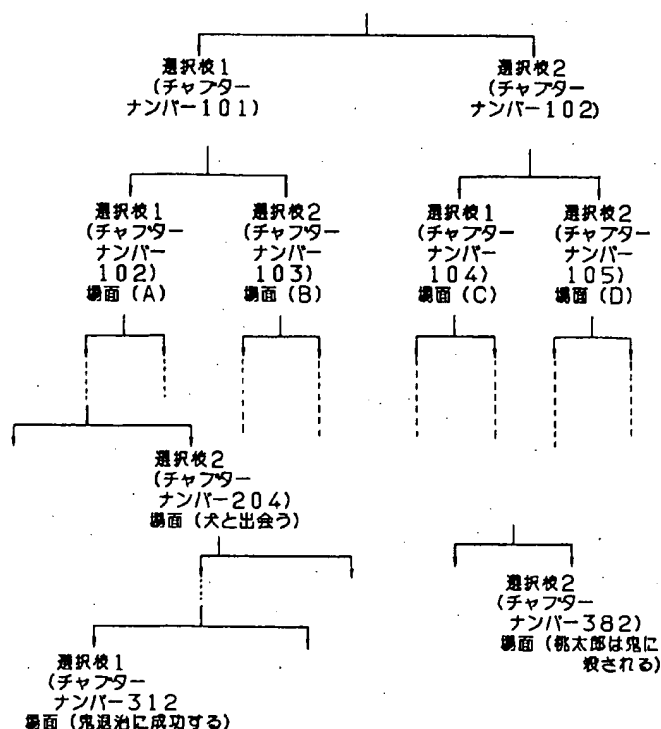
第1図はこの発明に係るデジタル信号記録媒体に収録されている記録情報の一例をフローチャートの的に説明した系統図、第2図はこのデジタルと信号記録媒体を再生する為の再生機の一例のプロックダイアグラムである。

代理人 桃村繁郎 名



第1図

場面 (川から桃が飛れてくる)



第 2 図

